

「おおぼるの子」に将来にわたり身に付けさせたい「資質・能力・態度」

(現在から未来への道筋)

意識すれば行動が変わる。行動が変われば習慣が変わる。
習慣が変われば未来が変わる。

志や誇り

キャリアプランニング能力



- 日々の生活を大切にしながら、自己実現を図ることができる(今を大切に、未来の生き方につなげる)
- 感謝の気持ちを持ちながら、世代や境界を越えて、まわりの人々とよりよい生活を営むことができる(感謝する)
- 環境に配慮し、持続可能な社会の実現に向けての意識を持ち行動することができる(持続可能な社会づくり)

心豊か

人間関係形成
社会形成能力



- 自他のよさを尊重し、他者と適切なかわりをもつことができる(肯定する)
- 状況に応じたあいさつや自他とのかわり、交流を行うことができる(かかわる)
- 他者のために貢献することができる(貢献する)
- いじめやハラスメントのない社会や生活に貢献することができる(住みやすい社会への貢献)
- 生活し働き学習する環境を自ら整えることができる(整える)

学校
教育
目標

志や誇りを持ち、心豊かにたくましく
未来を切り拓く生徒の育成

たくましく

自己理解
自己管理能力



- 規則正しい生活習慣を整え、適切にメディアを活用することができる(自律する)
- 自らの心身の状況を理解し、心身の状況やストレスの状況を把握しながら、適切な対応を選択することができる(自分の心身の状況を知る)
- 危険への備えを行い、状況に応じて迅速な行動をとることができる(予測・判断する)

未来を切り拓く

課題対応能力



- 学ぶことの面白さに気付くことができる(学びを愉しむ)
- 知識や自己の考えをもち、他者と協働して課題を解決することができる(自立し協働する)
- 自らの課題を俯瞰し、その課題解決に向けて、粘り強く学び続けることができる(俯瞰する・極める)
- 自己実現のための学び・読書への習慣を身に付けている(継続する)

(現在から未来にかけての姿)

志と誇りを持ち、自他のよさに気付きながら幸せに
生きている。

吉田南中学校 学校教育のグランドデザイン(職員用)

(現在から未来の姿への道筋)

「意識すれば行動が変わる。行動が変われば習慣が変わる。習慣が変われば未来が変わる。」

志や誇り



ア よりよく生きるための資質・能力を身に付けさせる。(進路教育・キャリア教育)

イ 職業講話・職場体験学習を通して、将来や今を主体的に考え行動する資質・能力を育成する。(")

ウ 地域のよさを理解し、地域の活動に積極的に取り組ませる。(郷土教育)

エ 教科指導や学校行事・各種検定等を通して、国際社会・地域社会の一員として生きていく力を身に付けさせる。(国際理解教育)

心豊か



ア 人権感覚を育む指導を進める。(人権教育)

イ 適切なあいさつや会釈、言葉遣いを指導する。(生徒指導)

ウ 自他のよさを高める活動によって、親和的でまとまりのある集団づくりをする。(")

エ 組織・チームとしての不登校の未然防止・いじめの未然防止を推進する。(")

オ 読書のよさに気付かせながら、読書習慣を図る。(読書指導)

鹿児島県教育基本目標

学校教育目標

志や誇りをもち、心豊かにたくましく未来を切り拓く生徒の育成

鹿児島市教育振興基本計画

たくましく



ア 安全や健康・防火防災に対する危機意識管理の向上を図る。(安全指導)

イ 感染症防止への意識を継続させる。(保健指導)

ウ 生活習慣、ネット利用、食習慣に関して自己管理できるようにさせる。(食育や「眠育」)

エ 成功体験や伸びを実感し、運動や体づくりの楽しさやよさに気付かせる。(学校体育)

オ 発達段階に即した性教育、薬物乱用防止教育を進める。(健康教育)

カ ストレスや困難に適切に対応する力を身に付けさせる。(")

未来を切り拓く



ア 「主体的、対話的で深い学び」の視点で授業改善を図る。(学習指導)

イ 「予習・授業・復習」、「評価・指導」のサイクルをもとに学習習慣を確立させ、習熟を図る。(")

ウ ICT等の活用力を高める学習指導を取り入れる。(")

エ 生徒の実態や困り感を把握し、個に応じた指導をすすめる。(特別支援教育の視点)

(一校一改善)

主体的な学習者を育てるための、授業デザインの工夫。

信頼される学校づくりのために

学校運営協議会と連携しながら、生徒・保護者・生徒のアンケートをもとにした学校自己評価と改善のサイクルを図る。

県総合教育センターと連携しながら、教育実践および教育上の課題解決を図る。

教職員自らの継続的・計画的な資質等の向上を図る。

組織・個人の働き方改革を図る。

保護者とともに、生徒のよりよい成長を図る。

吉田南中学校 めざす生徒の姿(生徒用)

(現在から未来の姿への道筋)

「意識すれば行動が変わる。行動が変われば習慣が変わる。習慣が変われば未来が変わる。」

志や誇り



- ア 今や未来をよりよく生きるために、大切なことや態度を意識して行動しようとしている。
- イ 生徒会や体験活動、講話などを通して、将来や今を主体的に考え行動する資質・能力に気付くことができる。
- ウ 自分の育った地域のよさを理解し、地域の活動に積極的に取り組んできている。
- エ 学習や学校行事・各種検定等を通して、国際社会・地域社会の一員として生きていく気持ちをもっている。

心豊か



- ア 自分やほかの人たちの人権を大切にしている。
- イ あいさつや会釈、言葉遣いを適切に使うことができる。
- ウ 他の人の役に立ちながら、自他のよさに気付こうとしている。
- エ 自分は、いじめをしない、いじめを許さない。
- オ 読書のよさに気付き、読書習慣を身に付けている。

学校
教育
目標

志や誇りをもち、心豊かにたくましく
未来を切り拓く生徒の育成

たくましく



- ア 安全や健康・防火防災に対する危機意識管理を大切にしている。
- イ 感染症防止に日頃から気を付けている。
- ウ 規則正しい生活を心掛けている。
- エ 運動や体力づくりに積極的に取り組んでいる。
- オ 性教育や薬物乱用防止教育、メディアの活用について正しい知識をもっている。
- カ ストレスや困難に適切に対応する方法を自分なりに身に付けている。

未来を切り拓く



- ア 分からなかったことや疑問に思ったことをそのままにせず、先生や友達に尋ねたりしながら解決しようとしている。
- イ 「予習・授業・復習」を大切にしており、また、分からない時があるときは、できなかったことを分かるまで解こうとしている。
- ウ タブレット端末を使って、調べたり自分の考えを授業において表現したりすることができる。
- エ 自分の関心のあることについて、自分の得意な方法で、調べたり学んだりすることができる。

(身に付けたい態度) 自他のよさに気付き、自らの学び方を選択する力を身に付けようとする。

(現在から未来の姿への道筋)

「意識すれば行動が変わる。行動が変われば習慣が変わる。習慣が変われば未来が変わる。」

志や誇り



- ア 今や未来をよりよく生きるために、大切なことや態度を意識して行動させようとしている。
- イ 体験活動や身の回りの方々とかかわりを通して、主体的に考え行動することの大切さに気付かせるようにしている。
- ウ 地域活動や家庭の手伝いなどに積極的に取り組ませながら、社会参画させようとしている。
- エ 世の中や社会の話題を共有しながら、国際社会・地域社会とのつながりを意識させている。

心豊か



- ア 自分やほかの人たちの人権を大切にさせている。
- イ あいさつや会釈、言葉遣いについても意識して指導している。
- ウ ボランティアなど他者のためになる活動を通して、自他のよさに気付かせようとしている。
- エ いじめをしない、いじめを許さないことを常に話題にしている。
- オ 読書のよさや読書習慣を大切にさせている。

学校
教育
目標

志や誇りをもち、心豊かにたくましく
未来を切り拓く生徒の育成

たくましく



- ア 安全や健康・防火防災に対する危機意識管理を話題にしている。
- イ 感染症防止に日頃から気を付けさせている。
- ウ 食事や就寝時間などの規則正しい生活や、ゲームやスマホなどの適切な使い方を心がけさせている。
- エ 日頃から、健康づくりや体力づくりを意識させている。
- オ 性教育や薬物乱用防止教育、メディアの活用について正しい知識をもたせようとしている。
- カ ストレスや困難に適切に対処する方法について、話題にしたり助言したりしている。

未来を切り拓く



- ア 分からなかったことや疑問に思ったことをそのままにせず、先生や友達に尋ねたりしながら解決させるようにしている。
- イ 日頃の「予習・授業・復習」の大切さを伝え、できなかったことはそのままにせず、調べたり聞いたりすることを促している。
- ウ 自らの課題解決に向けて、タブレット端末等を適切かつ効果的に活用できるように助言をしている。
- エ 子供の関心をもったことについて、自分の得意な方法で、調べたり学んだりすることを促すようにしている。

(一校一改善とのつながり) 自他のよさに気付かせ、自己の学び方を育てる声掛けを行うようにしている。